

令和4年(2022年) 1月27日(木) 13810号



## 株式会社日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購送料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



### 亜鉛建値は9,000円引き下げの46万6,000円 1月の月内建値平均は46万7,100円

三井金属鉱業は26日、電気亜鉛建値を9,000円引き下げの46万6,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は46万7,100円。

26日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,615.00ドル。26日の東京市場の米ドルTTSレートは114.84円。この値で換算した採算価格は、41万5,100円。

建値と採算価格から見た諸掛りは5万0,900円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2021年

8月...385(2) 376(5) 385(16) 379(20) 388(26)  
 平均381.9

9月...382(1) 388(8) 397(13) 388(17) 394(27)  
 平均389.5  
 10月...388(1) 391(5) 409(11) 448(14) 493(19)  
 448(26) 平均436.4  
 11月...451(1) 427(5) 424(10) 421(16) 418(19)  
 457(25) 平均433.8  
 12月...424(1) 421(6) 436(9) 430(15) 448(20)  
 478(23) 平均441.3

#### 2022年

1月...469(4) 460(11) 466(14) 475(21) 466(26)  
 平均467.1



### 鉛建値は3,000円引き下げ 33万円

#### 1月の月内建値平均は33万1,300円

三菱マテリアルは26日、電気鉛建値を3,000円引き下げの33万円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は33万1,300円。

26日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,359.00ドル。26日の東京市場の米ドルTTSレートは114.84円。この値で換算した採算価格は、27万0,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

#### 2021年

8月...321(2) 327(19) 平均324.0  
 9月...327(1) 318(14) 300(27) 平均318.5  
 10月...300(1) 312(11) 324(15) 342(25) 平均319.1  
 11月...342(1) 336(8) 318(22) 平均331.8  
 12月...327(1) 318(9) 327(15) 330(23) 平均325.8

#### 2022年

1月...330(4) 333(14) 330(26) 平均331.3



### 錫建値は150円引き下げ 6,250円

#### 1月の月内平均価格は6,140円

三菱マテリアルは26日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を150円引き下げの6,250円にすると発表、同日より適用した。2022年1月の月内平均価格は6,140円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

#### 2021年

8月...5,350(2) 5,200(23) 平均5,290.0  
 9月...5,200(1) 平均5,200.0

10月...5,400(1) 5,600(12) 5,800(18) 平均5,630.0  
 11月...5,800(1) 5,900(19) 平均5,840.0  
 12月...6,000(1) 5,900(14) 平均5,950.0

#### 2022年

1月...5,950(4) 6,150(14) 6,400(21)  
 6,250(26) 平均6,140.0

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
 各種非鉄金属屑

## 株式会社原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30  
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

## 2021年 金属鉱物資源をめぐる動向

【下】

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど公表した「2021年 金属鉱物資源をめぐる動向」後半の抜粋・要約は次の通り。

\* \* \*

## ◆バッテリーメタル市況動向（価格・開発プロジェクト等）：EV需要を背景に堅調な値動き

世界的な「脱炭素化」への移行が本格的に推進されたことを背景とした堅調なEV需要が、ニッケル、リチウム、コバルト等のいわゆる「バッテリーメタル」の価格を下支えした。中国では2021年1月のEV販売台数が前年比で239%増加するなど、年初からバッテリーメタルの需要拡大が予想された。

ニッケルは、1月にフィリピンのニッケル鉱石採掘禁止公表や中国の堅調なステンレス需要を背景に、2020年の最高値17,650US\$/tを更新して18,370US\$/tまで上昇した。3月には、短中期的に需給ひっ迫観測が緩和し急落、当年最安値となる18,344.5US\$/tまで下落した。5月まではおおむね軟調に推移したが、6～8月は上昇基調に転じた。

最大生産国インドネシアの感染拡大によって供給懸念が生じ、フィリピンでも輸出制限が検討されたことで需給タイト化の懸念が強まり、11月には当年最高値21,135.0US\$/tを記録した。

リチウムは、年初53,000元/tだった炭酸リチウム価格が12月には230,000元/t台まで上昇。高値に影響されて関連企業で買収が促進したほか、操業を停止していた豪リチウム鉱山では、2022年9～12月期に精鉱の生産が一部再開されることも決定した。

## ◆中国・国家糧食・物資備蓄局による銅・アルミ・亜鉛の国家備蓄放出の実施、及びLME在庫の減少（省略）

## ◆南米資源国で左傾化、資源価格高騰による資源管理強化へ（省略）

## ◆「脱炭素化」に向けた世界的な取組の加速と再生可能エネルギー需要の増加（省略）

## ◆中国の電力不足、レアメタルの生産及び価格動向に影響

中国では、2021年9月から広東省、湖南省など広い地域を対象とした電力供給制限が本格化したことにより電力不足による停電が発生した。

国際的に石炭価格が約20年ぶりの高水準となったことで国内の発電コストが2倍以上となり、電力会社が発電所の稼働率を低下させたことと国内の環境規制の強化が原因。政府は、2030年までにCO2の排出量をピークアウトさせ、2060年までに排出量の実質ゼロを目標として定めており、地方に対し石炭消費量の伸びを抑え込むことを求めている。これにより9月以降、31省・直轄市・自治区のうち17地域と広い地域で電力供給が制限された。

鉱業分野では、還元工程で多大な電力を消費する精錬所の操業停止または減産による影響が顕在化してレアメタルの生産量が減少し、価格が急騰する事態となった。金属シリコンはアルミ二次添加剤向けメタルグレード「553」が9,000US\$/tで年初比4.5倍にまで上昇したほか、太陽光パネルなどに使用される「441」は5,000US\$/tを突破したことで、9月以降史上最高値を更新した。

供給量の8～9割が陝西省によって占められているマグネシウムは、9月に同省のマグネシウム工場に生産停止命令が出されたことにより、価格は一時15,000US\$/tまで高騰した。

## ◆レアアース関連動向：グリーンテクノロジー需要の増加を見越して各国が政策方針を公表

レアアース価格は1年を通して上昇トレンドを形成した。上昇要因は、コロナパンデミック後の世界経済好調によるエアコンなど耐久消費財や、新エネルギー自動車増産による需要が急増したこと、また中国の輸出管理法やレアアース管理条例などにより供給量が制限されるとの憶測や懸念が挙げられる。

新エネルギー自動車だけでなく洋上風力などのグリーンテクノロジーに活用されるレアアース磁石の将来的需要増加を見越し、主要各国は将来的な供給量確保のための政策を打ち出している。

米国は、1月にバイデン大統領のもと、レアアースを含めた重要製品のサプライチェーン強化のための政策提言案を公表した。特にネオジム磁石の輸入に関しては、国家安全保障への影響評価のため調査を開始するなど積極的な政策を展開している。EUも欧州原材料アライアンスが中心となり、レアアース確保のためのアクションプランにおいて、将来需要に基づいた供給量確保のための提言案を公開している。

中国は2011年に形成された6大レアアース集団が再編され、12月に新会社「中国稀土集団（チャイナ・レアアース・グループ）」が設立した。

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで

**ogico** ORIGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

業界再編は価格統制が主な目的とされており、世界の鉱石生産量の約60%を占める中国の動向は今後も注視する必要がある。

◆EV販売台数拡大に伴う、LIB資源確保の熾烈化

今後もEV販売台数は急速に拡大していくことが予想されることから、車載用リチウムイオン電池メーカー各社はLIB資源確保に力を入れており、2021年は数々の買収が行われた。中でも中国企業によるリチウム資源会社の複数の買収案件が目立った。

◆JOGMEC、豪Mount Isa東地域JV探査プロジェクトにおける地位を日本企業へ引継ぎ(省略)

◆おわりに

コロナを契機として具体化してきた脱炭素化やカーボンニュートラルへのシフトは、着実に進展している。特に2021年に入ってから、国際機関や各企業が具体的な目標や数値化によってその姿勢を鮮明にしている。

2021年11月に開催された国連気候変動枠組み条約COP26に際しては、2030年までに再生エネルギーへの投資を現状の3倍に増やす必要があるとの見解を示し、パンデミック後のエネルギー投資では、太陽光や風力、水力、バイオエネルギーなどがより大きな割合を占める必要があると指摘している。

カーボンニュートラルにあたっての主要素たる車両の電動化に関して、欧州委員会は7月に域内での温室効果ガスを削減するための包括的な政策パッケージ「Fit For 55」を発表した。

2035年に新車の平均排出ガス量を現状比100%削減するにあたり、同年以降のハイブリッド車やプラグインハイブリッド車を含む内燃機関搭載車両を実質販売禁止とする方針を打ち出している。欧州大手自動車メーカーでは、EV等の次世代技術に対して2022~2026年に総額89b€(約11.5兆円)を投資する目標を

掲げ、うち52b€(約6.7兆円)をEV生産拠点向けに投じることで電動化戦略を推し進める、あるいは2030年までの全新車販売の完全電動化に向けて、総額約40b€(約5.2兆円)規模の大型投資を実現させるといった投資計画が明らかにされている。

日系自動車メーカーでも、新車販売台数約10百万台のうち、2030年にはEVの割合を35%まで拡大する方針が示され、メーカー自らLIBの原料となるレアメタルの供給契約を締結するなど、その守備範囲を原料確保の領域まで拡大している。

他方、金属鉱物資源の開発・生産プロセスにおいても、温室効果ガス排出源の鉱山重機やトラックにおけるFCVやアンモニア燃料の導入、太陽光や水力等の再生可能エネルギーをソースとする電源の採用が進められている。需給双方でのカーボンニュートラルの実現に向けては、これらグリーン投資案件が主流になっていくものと見て間違いはない。

# 鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
砲金くず・ラジエーターくず等

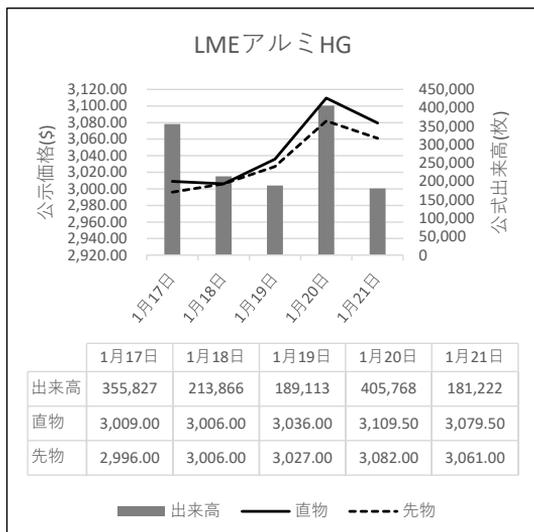


角丁原料全般買受け

## 京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314  
電話 0774-43-6700(代表)

LME公式値週間推移 1月17日~1月21日(現地)



# 故銅市況

26日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場場で、直物の前場売値が、前営業日の9,800.00ドルより56.00ドル安の9,744.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,763.00ドルより72.75ドル高の9,835.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,775.00ドルより65.00ドル安の9,710.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,728.00ドルより73.00ドル高の9,801.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場の3月限は、前営業日の441.25セントより3.75セント高の445.00セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場3月限は、前営業日の7万1,130元より1,310元安の6万9,820元。

26日の東京為替市場TTSレートは、前日の115.01円より0.17円の円高ドル安、1ドル=114.84円。26日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,744.00ドル。この値と26日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日116万5,000円より8,000円安の115万7,000円。この日、電気銅建値は117万円に据え置かれた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(1月25日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が902~907、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは867~872、並銅は832~842、込銅(高品位=約97%)は822、セパは677~682。コーベルは要り用筋で618、それ以外は603ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋628、それ以外598~608どころの値頃。並青銅鋳物削粉は728~733どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が882~902、上銅新くずが847~867、普通上銅が822~842、2号銅線が814~834、並銅が812~832、込銅(94-97%)が760、込銅(90-93%)が762、下銅が436~486、セパが642~677、コーベルが558~603、黄銅棒地が553~598、黄銅削粉が548~593、黄銅ラジが513~521、交叉ラジが474~531、黄銅鋳物が475~482、送りが267~286、上青銅鋳物が725~745、並青銅鋳物が705~720、上青銅鋳物削粉が720~740、並青銅鋳物削粉が695~715どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区(1月後半)

2S=240円~255円、63S=224円~250円、アルミホイール(1P)=136円~245円、ビス付サッシ=142円~146円、エンジンコロ=155円~158円、込合金(機械鋳物)=153円~156円、缶プレス(ソフト)=126円~131円。

### 関西地区(1月後半)

2S=202円~205円、63S=205円~208円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=179円~183円、機械鋳物=126円~129円、ドライ粉=105円~108円、ビス付サッシ=113円~118円、缶プレス=113円~115円。

## 為替動向

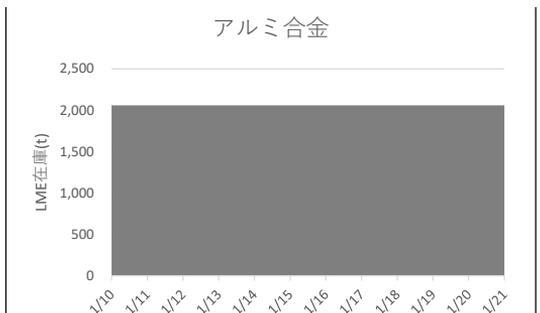
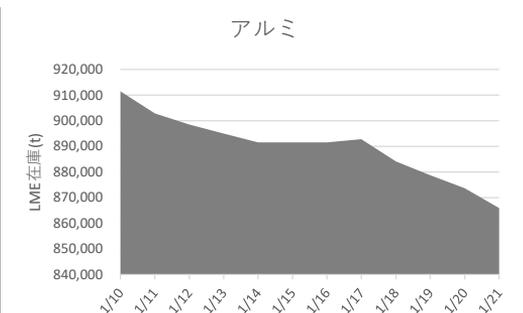
25日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3480ドル~1.3490ドルだった。前日にポンド安が進んでいたため持ち高調整のポンド買いが入り易かった。新型コロナの規制があるなか、官邸でパーティーが繰り返されていた問題でロンドン警視庁は捜査に着手。ジョンソン首相の退任要求が高まっているが、為替相場への影響は今のところ限定的。

25日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ0.15円の円高ドル安、1ドル=113.80円~113.90円だった。26日にFOMCを控えFRBの金融引き締めめに警戒感が高まっている。ウクライナ情勢も緊迫の度を深めており投資家のリスクオフ姿勢が一段と進行。ダウ平均が前日より800ドル超下げる場面もあった。ただ、午後には株価も上げに転じ、一時は長期金利も小幅ながら上昇。円の買い持ちを積み上げる動きは限定的なものにとどまった。

26日早朝、東京外国為替市場で円相場はほぼ横ばいだった。8時30分、前日17時と同水準の1ドル=113.88円~113.89円だった。米国の金利先高観を背景に円売りドル買いが出るなか、ウクライナ情勢など地政学リスクを警戒した円買いドル売りもみられ、値動きは限られていた。FOMCの結果公表を控えての様子見ムードもあった。円は対ユーロでは小幅ながら下落。

同じく0.01円の円安ユーロ高、1ユーロ=128.72円~128.74円だった。

## LME認定倉庫在庫量推移 1月10日~1月21日(現地)





LME銅相場は続落 終値は反発、直物は9,835.25ドル  
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落  
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミは反発、今月およそ9%高



26日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月25日入電の9,800.00ドルより56.00ドル安の9,744.00ドル。2営業日の続落で2.27%安。この週2.27%の下落。1月に入って0.54%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の9,775.00ドルより65.00ドル安の9,710.00ドル。2営業日の続落で2.14%安。この週2.14%の下落。1月に入って0.29%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地1月24日の9万7,575トンより900トン減の9万6,675トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月25日入電の440.30セントより4.00セント高の444.30セント。3営業日ぶりの反発で0.91%高。この週1.54%の下落。1月に入って0.27%の下落。2月限は、1月25日入電の440.70セントより3.85セント高の444.55セント。3営業日ぶりの反発で0.87%高。この週1.60%の下落。1月に入って0.33%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、1月25日入電の7万0,910元より1,060元安の6万9,850元。2営業日の続落で1.83%安。この週1.83%の下落。1月に入って0.13%の下落。中心限月に当たる3月限は、1月25日入電の7万1,130元より1,310元安の6万9,820元。2営業日の続落で2.06%安。この週2.06%の下落。1月に入って0.43%の下落。

**錫は続落**

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の4万3,375.00ドルより1,675.00ドル安の4万1,700.00ドル。3営業日の続落で5.65%安。この週5.01%の下落。1月に入って5.21%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の4万2,805.00ドルより1,505.00ドル安の4万1,300.00ドル。3営業日の続落で5.28%安。この週5.06%の下落。1月に入って5.63%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地1月24日の2,175トンより10トン減の2,165トン。

**鉛も続落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2,372.00ドルより13.00ドル安の2,359.00ドル。2営業日の続落で1.44%安。この週1.44%の下落。1月に入って1.31%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2,360.00ドルより10.00ドル安の2,350.00ドル。2営業日の続落で1.38%安。この週1.38%の下落。1月に入って2.66%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地1月24日の5万3,700トンより25トン減の5万3,675トン。

**亜鉛も続落**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の3,642.00ドルより27.00ドル安の3,615.00ドル。2営業日の続落で1.93%安。この週1.93%の下落。1月に入って0.41%の下落。3か月物の前場売値は、1月25日入電の3,597.00ドルより6.00ドル安の3,591.00ドル。3営業日の続落で1.48%安。この週1.40%の下落。1月に入って1.47%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地1月24日の16万2,500トンより2,575トン減の15万9,925トン。

**アルミは反発 アルミ合金は続伸 北米特殊はまちまち**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の3,044.50ドルより19.50ドル高の3,064.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.64%高。この週0.50%の下落。1月に入って9.19%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の3,031.00ドルより30.00ドル高の3,061.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.99%高。この週横ばい。1月に入って8.93%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地1月24日の85万9,800トンより1万4,175トン減の84万5,625トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2,460.00ドルより40.00ドル高の2,500.00ドル。3営業日の続伸で8.23%高。この週6.38%の上伸。1月に入って16.28%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2,460.00ドルより40.00ドル高の2,500.00ドル。3営業日の続伸で8.23%高。この週6.38%の上伸。1月に入って16.17%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月25日入電の2,865.00ドルより1.00ドル安の2,864.00ドル。下落して0.03%安。この週0.03%の下落。1月に入って12.31%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電より横ばいの2,851.00ドル。この週横ばい。1月に入って12.24%の上伸。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月25日入電の2万3,500.00ドルより965.00ドル安の2万2,535.00ドル。2営業日の続落で6.10%安。この週6.10%の下落。1月に入って7.69%の上伸。3か月物の前場売値は、1月25日入電の2万3,050.00ドルより775.00ドル安の2万2,275.00ドル。2営業日の続落で6.09%安。この週6.09%の下落。1月に入って7.35%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地1月24日の9万3,102トンより414トン減の9万2,688トン。

LME公示価格(US\$)／1月25日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,744.00	41,700.00	2,359.00	3,615.00	3,064.00	2,500.00	2,864.00	22,535.00
	前営業日比	▲ 56.00	▲ 1,675.00	▲ 13.00	▲ 27.00	19.50	40.00	▲ 1.00	▲ 965.00
先物	公示価格	9,710.00	41,300.00	2,350.00	3,591.00	3,061.00	2,500.00	2,851.00	22,275.00
	前営業日比	▲ 65.00	▲ 1,505.00	▲ 10.00	▲ 6.00	30.00	40.00	0.00	▲ 775.00

海外非鉄金属相場

(1月26日 入電・現地 1月25日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

NYコメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing NY Comex market prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium with columns for month and price.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table showing calculation prices for LME (円ベース/キロ), COMEX, and Shanghai (元・円 = 18.27) for various metals.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社).

■NY相場

Table showing NY market prices for copper and nickel.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, etc.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices for 25th and 26th days, including O/D rates and US\$ prices.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for copper, aluminum, zinc, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for copper, tin, lead, and aluminum.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices for copper, zinc, lead, and nickel.

※26日のKLT Mは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(1月26日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1440	1375	亜鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>
建築用0.3ミリ	1490	1425	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1570	1575	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1530	1555	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1440	1480	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1370	1375	<b>軽圧品</b>	大阪	東京	<b>I V</b>
銅条1.5×100	1410	1405	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1460	1445	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1390	1385	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1660	1615	〃 5052板	745	705	<b>CV-T</b>
黄銅小板2.0ミリ	◆1185	1160	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◆1215	1190	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◆1335	1340	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	◆1680	1620	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	◆1650	1600	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	◆985	◆990	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	<b>CVV</b> (関西-関東)
六角棒	◆1015	◆1020	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2 123-126
四角棒	◆1045	◆1050	白金(グラム)		◎4222	4C×2 164-168
鍛造用	◆1025	◆1030	パラジウム(グラム)		◎8981	6C×2 234-239
ネーバル	◆1125	◆1130	金(グラム)		◎7484	7C×2 267-274
高力	◆1125	◆1130	銀(キログラム)	◆99550		<b>合金鉄</b> 11月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1390	1370	<b>レアメタル輸入価格</b> 11月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 195
黄銅平角線ロール仕上	◆1590	1580	金属ケイ素(99.99%未満)	907		〃 その他 -
黄銅条1.5×100	◆1185	1180	モリブデン酸化物	3174		フェロシリコン55%以上 286
リン青銅板一般用1.0ミリ	2610	2770	タンタル	41311		フェロクロム4%以上炭素含有 191.5
〃 バネ用0.3ミリ	2870	3030	マグネシウム	456		フェロモリブデン純分60%以上 3194
リン青銅棒25ミリ	2710	2890	コバルト	6437		フェロバナジウム 2816
リン青銅線3ミリ	3040	3210	インジウム	26891		フェロニッケル33%未満 504.2
洋白板一般用1.0ミリ	3400	3440				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3520	3560				

減摩合金	1月17日改定	銅合金地金	1月6日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5520	BC 1種	1180
2種	5340	2種	1520
3種	5155	3種	1615
4種	4510	6種	1290
5種	4345	7種	1405
7種	1400	YBSC 3種	1040
8種	1180	LBC 3種	1555
9種	1020	PBC 2種	1645



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(1月26日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地	金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値			電気銅	1170(25)	金	6,787(26)		
( ) 実施日			電気鉛	330(26)	銀	88,780(26)		
			電気亜鉛	466(26)	錫(99.99%)	6,250(26)		
1トン以上外税持込				高値		安値		高値
								安値
1 号 銅 線	1040	1035	電 気 銅	◎ 1131	◎ 1126	◎ 1133	◎ 1128	
2 号 銅 線	988	—	電 気 亜 鉛	◆ 448	◆ 442	◆ 448	◆ 442	
上 銅 ( 新 切 )	1017	1000	蒸 留 亜 鉛	◆ 436	◆ 430	◆ 436	◆ 430	
雑 ナ ゲ ッ ト	861	866	再生ダイカスト亜鉛2種	◆ 367	◆ 361	◆ 367	◆ 361	
並 銅	938	933	再 生 亜 鉛 (98%)	◆ 320	◆ 314	◆ 320	◆ 314	
下 銅	916	906	電 気 鉛	◆ 316	◆ 311	◆ 316	◆ 311	
銅 削 粉	918	909	再 生 鉛 1 号	◆ 292	◆ 283	◆ 293	◆ 288	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆ 297	◆ 292	◆ 298	◆ 294	
新 切 黄 銅 セ バ	791	793	錫 1 号	◆ 5100	◆ 5050	◆ 5100	◆ 5050	
コ ー ペ ル	756	751	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650	
黄 銅 棒 地	738	739	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆ 2700	◆ 2650	◆ 2700	◆ 2650	
黄 銅 削 粉	732	735	コ バ ル ト	9500	9200	9500	9200	
並 黄 銅	662	647	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	591	571	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	613	606	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450	
黄 銅 鑄 物	669	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580	
山 送 り (55%)	380	—	アルミ地金 99.70 %	◎ 397	◎ 393	◎ 399	◎ 395	
上 青 銅 鑄 物	808	—	アルミ二次地金 99 %	307	302	307	302	
並 青 銅 鑄 物	806	804	〃 90 %	276	271	276	271	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	801	—	アルミ二次合金ADC12	456	451	459	454	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	791	792	鑄 物 用 C2BS	481	476	483	478	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1056	青 銅 合 金 地 金 3 種	1545	1535	1510	1500	
〃 ( 鑄 物)	924	—	〃 6種	1230	1220	◎ 1230	◎ 1220	
リ ン 青 銅 削 粉	837	836	ハ ン ダ 錫 60 %	3720	3680	3740	3710	
新 切 洋 白 (電 子 材)	855	849	〃 50 %	3200	3150	3220	3190	
新 切 亜 鉛	◆ 174	◆ 174	〃 40 %	2745	2685	2700	2670	
ダ イ カ ス ト く ず	◆ 139	◆ 139	減 摩 合 金 2 種	5330	5300	5335	5305	
亜 鉛 ド ロ ス	◆ 117	◆ 128	〃 4 種	4480	4455	4485	4455	
上 鉛	110	108	〃 7 種	1355	1305	1355	1305	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		125	125	
活 字 鉛	95	92		〃 ダライ粉		110	110	
新 切 ア ル ミ 1 級	220	229		高耐食ステンレスSUS316		220	220	
新 切 サ ッ シ 1 級	220	225		耐熱ステンレスSUS310		265	265	
新 切 合 金 1 級	210	220		13クローム 新切		28	26	
機 械 鑄 物 1 級	137	135		ハイス 9種		200	200	
ピ ス 付 サ ッ シ P	156	155						
合 金 削 粉 P	100	100						
込 ガ ラ P	95	91						
カ ン ・ バ ラ	137	133						



非鉄金属材料相場面  
PW:KINZOKU2201